

## 新潟商業高等学校 全日制課程・商業科

### スクール・ミッション（社会的役割等）

#### 【国際的な教養と産業経済人としての知識技能を身に付けた人材を育成する学校】

- ・歴史と伝統に相応しく、心身共に健全で社会に求められる人材を育成する。
- ・国際的な教養と産業経済人としての知識技能を身に付けた人材を育成する。
- ・勉強や資格取得、部活動や学校行事にバランス良く頑張る生徒を育成する。

### スクール・ポリシー（三つの方針）

#### ★グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

～卒業までにこのような資質・能力を育みます～

- ①新しい価値を創造し、地域経済をはじめ経済社会の健全で持続可能な発展に貢献できる力を育成します。
- ②実社会で活用できるビジネススキルの習得と高度資格取得に向けた学習をとおして、主体的かつ積極的に取り組む姿勢を育成します。
- ③学業や部活動をとおして健やかな心身を育むとともに、情熱・誠実・忍耐の心（葦原精神）を育成します。
- ④教育活動全体をとおして、高いコミュニケーション能力を身につけ、他者を尊重し、協働できる姿勢を育成します。

#### ★カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行います～

- ①ビジネスの視点を持った探究的な学びをとおして、自ら問いを立て行動し、変化を起こす力を育む教育活動を展開します。
- ②将来の職業に役立つ専門知識と技能取得を目指し、簿記検定や情報処理検定、英語検定など、さまざまな資格を取得するための指導に取り組みます。
- ③ICT機器の活用を推進し、時代の変化や社会の変化に対応した授業を行います。
- ④特別活動・部活動等をとおして、自らを高める意欲の向上と責任感・連帯感の涵養を図る教育活動に取り組みます。
- ⑤人権意識の高揚を図り、自他を大切に思う心を育む学習を行います。

#### ★アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

～このような生徒を求めています～

- ①学業と部活動ともに熱意をもって意欲的に取り組み、人格を高めるとともに、向上心をもって努力し続ける生徒
- ②商業科目の学習や各種検定合格等をはじめ、全教科の学習をとおして、社会人として基礎的な知識と技術を身に付けたい生徒
- ③部活動・校外でのスポーツ活動で顕著な実績や優れた能力を有し、入学後も本校の部活動で継続して活動する意志のある生徒
- ④将来、職業に就く際、商業科の学びで身に付けた専門的知識・技術を実践で活用し、産業を支える人材として、地域の経済界で活躍したい生徒

### スクール・ミッション（社会的役割等）

#### 【国際的な教養と産業経済人としての知識技能を身に付けた人材を育成する学校】

- ・歴史と伝統に相応しく、心身共に健全で社会に求められる人材を育成する。
- ・国際的な教養と産業経済人としての知識技能を身に付けた人材を育成する。
- ・勉強や資格取得、部活動や学校行事にバランス良く頑張る生徒を育成する。

### スクール・ポリシー（三つの方針）

#### ★グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

～卒業までにこのような資質・能力を育みます～

- ①日本および外国の文化・社会・伝統等を理解し、豊かな国際感覚を育成します。
- ②海外研修や講演会等の総合的実践活動をとおして、英語力に基づく豊かなコミュニケーション能力を育成します。
- ③学業や部活動をとおして健やかな心身を育むとともに、情熱・誠実・忍耐の心（葦原精神）を育成します。
- ④教育活動全体をとおして、高いコミュニケーション能力を身につけ、他者を尊重し、協働できる姿勢を育成します。

#### ★カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行います～

- ①異文化理解の視点を持った探究的な学びをとおして、自ら問いを立て行動し、変化を起こす力を育む教育活動を展開します。
- ②生徒全員が実用英語技能検定2級以上を取得するための指導に取り組みます。
- ③ICT機器の活用を推進し、時代の変化や社会の変化に対応した授業を行います。
- ④特別活動・部活動等をとおして、自らを高める意欲の向上と責任感・連帯感の涵養を図る教育活動に取り組みます。
- ⑤人権意識の高揚を図り、自他を大切に思う心を育む学習を行います。

#### ★アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

～このような生徒を求めています～

- ①学業と部活動ともに熱意をもって意欲的に取り組み、人格を高めるとともに、向上心をもって努力し続ける生徒
- ②英語の学習や実用英語検定合格等をはじめ、全教科の学習をとおして、社会人として基礎的な知識と技術を身に付けたい生徒
- ③部活動・校外でのスポーツ活動で顕著な実績や優れた能力を有し、入学後も本校の部活動で継続して活動する意志のある生徒
- ④将来、職業に就く際、国際教養科の学びで身に付けた専門的知識・技術を実践で活用し、国際社会で活躍したい生徒